

## 庁議 議事概要

- 1 日 時 令和4年6月1日(水) 10時40分 ~ 11時5分
- 2 場 所 第一会議室
- 3 出席者 市長、副市長、病院事業管理者、教育長、局長、危機管理監、保健医療統括監、総務局次長、中央区長、議会事務局長、市長公室長、総合政策部長、経済部長、農政部長、教育次長
- 4 議 題 令和5年度 国の施策及び予算に対する重点要望について【報告】(総合政策局)

### [報告事項]

令和5年度の国の予算編成(概算要求)にあたり、市政運営上、特に重要な要望事項について、市議会に報告の上、要望活動を行う。

### 5 議事概要

各要望の所管部局による説明 ~新規2項目、昨年度から大幅な変更のあった3項目について説明~

#### 【説明項目】

- ・項目1：感染症対策における財政支援等 (保健福祉局、財政局)
- ・項目4：子育て支援の推進 (こども未来局)
- ・項目6：夜間中学に係る支援の充実について【新規】 (教育委員会)
- ・項目14：2050カーボンニュートラルに向けた事業者への取組支援及び暮らしの脱炭素化促進のための基盤整備について【新規】 (環境局)
- ・項目18：首都圏の連携を強化し都市の成長を支える広域幹線道路網の整備促進について (建設局)

(質問・意見等)

病院事業管理者 項目6の夜間中学支援の充実について、医療の現場では日本語を話せない子ども達が入院してくるが、その中には自傷行為をして入院してくる中学生などもある。学校に行きたくない、学校で孤独感を感じている日本語を話せない子ども達がいる中で、この取組みは非常に大事だと思う。多様な生徒に対応するための支援の充実ということにおいて、子どもを支える人材についてどう考えているのかお聞きしたい。

教育次長 まず教員の配置の充実、併せて他市の夜間中学には外国籍の方が多く在籍していることを踏まえ、日本語指導に精通した教員の配置なども十分に検討していきたいと考えている。

総合政策局長 外国人生徒に対して丁寧な指導を行うための日本語指導員等の配置の拡充についても、要望内容に含まれる。

病院事業管理者 ぜひそのように取り組んでもらいたい。  
次に医療的ケア児の増加について、医療的技術の進歩で、小さく生まれても助かる命が増えているが、それに伴い気管切開等により親の支援が必要な子どもや障害を持つ子どもが増えている。そういう子ども達は、例えば、気管切開をしてい

ると、学校では保護者の付き添いがないと受け入れてもらえない等、なかなか学校に通うことができない。医療的ケア児支援法によってだいぶ変わっていくとは思いますが、千葉市が目標とする共生社会の実現のためにも、そういう子ども達と障害を持たない子ども達との交流にぜひ取り組んでもらいたい。

総合政策局長  
市長

いただいた意見を活かしていきたい。

重点要望については、市関連の国会議員だけではなく、特に必要な要望については、各省庁にも話をしに行きたいと思っているので、準備をしてもらいたい。脱炭素に関する要望事項について、項目14で新規に挙げているが、千葉市としてこのような要望を行う地域事情等、要望に至った背景を教えてください。

環境局長

千葉市の産業構造が大きな要因であり、産業部門からのCO2の排出量が多い。脱炭素、カーボンニュートラルを実現していくうえで、大規模な工場を操業する企業からの、国の支援も必要という声を踏まえ、国の財政的な支援が重要と考えた次第である。

市長

国のグリーン成長戦略や新しい骨太の方針でも脱炭素に関する記載があると思うが、ここが足りない、こういうことをやってもらいたいという具体的な要望はあるのか。

環境局長

環境局の認識としては、国の制度は変わりつつあるが、諸外国に比べてまだ十分ではない。産業界も要望しているが、それを補完する意味でも、市としても要望したいと考えている。

市長

要望活動にあたっては、要望事項の内容を具体的に説明できるように準備をお願いしたい。

## — 結果 —

令和5年度 国の施策及び予算に対する重点要望について報告した。

### 5 照会先

- ・会議の運営等について

総合政策局総合政策部政策調整課

TEL 043 (245) 5056

- ・議題について

総合政策局総合政策部政策調整課

TEL 043 (245) 5056